

平成二十二年四月二十日受領
答弁第三六九号

内閣衆質一七四第三六九号

平成二十二年四月二十日

内閣総理大臣 鳩山由紀夫

衆議院議長 横路孝弘殿

衆議院議員馳浩君提出参議院予算委員会への三閣僚遅刻問題に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員馳浩君提出参議院予算委員会への三閣僚遅刻問題に関する質問に対する答弁書

一及び二について

御指摘の平成二十二年三月三日の参議院予算委員会の開会時間に遅れた閣僚は、原口総務大臣、前原国土交通大臣及び仙谷国务大臣であり、その原因は、事務的な日程管理が不十分であったためと認識している。

三について

御指摘の委員会の開会時間については、各府省とも、内閣官房内閣総務官室から大臣官房総務課等が連絡を受け、大臣室に伝達した。

四について

危機管理に当たって万全を期する必要があるのは当然であるが、いずれにせよ、今回のような事案はあってはならないものと考えている。

五について

お尋ねの趣旨が必ずしも明らかでないが、案件に応じ、様々なレベルで情報共有がなされるべきものと

考える。

六について

今回のような事案はあつてはならないものと考えており、各府省において、緊張感をもつて職務に臨むこととしている。